

昨年7月21日から8月1日までの12日間、アメリカの姉妹都市ヘイスティングズ市へ中高生6人が派遣されました。このプログラムは、国際的な視野をもつ人材育成を目的にしており、中高生たちは姉妹都市でホームステイを経験します。

昨年、通訳として派遣された江藤友美さんは「ヘイスティングズの人たちはみんなとても温かいです。自分が通ったあと、次の人のためにドアを開けておいてくれたり、『その帽子かわいいね』など、気軽に話しかけてくれます。こちらから話しかけると、その倍以上くらいの言葉を返してくれました」と話しました。

今年もアメリカホームステイプログラムを計画し、このプログラムの参加者を募集します。今回は、昨年ホームステイした皆さんに、いろいろな感想を聞いてみました。



アメリカホームステイプログラム



江藤真由さん(18)



きっかけは、昨年、姉

がこのプログラムに参加したこと。姉の強い勧めもあり、応募を決めました。ホームステイ中は、このプログラムに参加したからこそ体験できたことがたくさんありました。

ホームステイを経験してからは、目標が増え、以前よりも世界が広がりました。また、自分のやりたいことを積極的に伝えられるようになりました。ホームステイに行く前は就職を考えていたのですが、自分が本当にやりたい仕事に就くために、親に自分の思いを伝え、外語専門学校に進学することに決めました。将来は、外国で働けるような企業に就職できるよう頑張りたいです。

柴田萌水さん(16)



このプログラムには、

中学生の時からずっと参加したいと思っていました。でも、中学生の頃は部活で忙しく、なかなか参加することができなかったんです。高校生になってからは時間に余裕ができたので、以前から海外への憧れもあり、参加することになりました。

アメリカでは、ロデオというスポーツを観に行きました。とても迫力があって、面白かったです。アメリカに行ったことで、これまで日本だけだった脳内の地図が、一気に世界に広がったような気がします。また、外国に行きたいという思いが以前よりもさらに強くなりました。

水口瑠々さん(16)



夏

休みを利用して参加できるという点に魅力を感じて応募しました。5歳の頃から英語を学んでいたのも、アメリカには以前から行ってみたいと思っていたんです。

アメリカは何でもスケールが大きかったです。民家の庭も家2軒分くらいありました。道路もすごく広いんです。日本から持った行った手作りのティッシュ箱を作るキットや折り紙などで盛り上がったのは、良い思い出です。

帰ってからは、道を尋ねるときなど、知らない人に対しても自分から話しかけられるようになりました。また、英語のテストで学年4位になることもできました。



私

には、アメリカでカフェを経営するという夢があります。以前からその夢のために英語を勉強したいと考えていて、母が募集記事を見つけてくれたこのプログラムに応募することにしました。

アメリカでは、スマートフォンアプリの翻訳機能が役に立ちました。また、ドリンクのMサイズが大きくてびっくりしました。ホームステイに行くと、以前よりも積極的な人間に変わることができたと思います。アメリカの人たちは「これは嫌」など、自分の思ったことをはっきりと口にするので、それに大きな影響を受けました。今は、早く自立して、アメリカに行きたいと思っています。

昨

年の参加者募集の記事に友人が載っているのを見て、自分も参加したいと思い、応募しました。ホームステイ中、一番嬉しかったのは、やっぱり英語が初めて通じたときです。アメリカでは話すときの距離がすごく近くて、相手のすぐ隣で喋るので、それにすごく驚きました。初めのうちは慣れなくて、自分の方から距離を取ってしまいました。日本に戻ってからは、映画を観た感想を英語で先生と話し合ったりしています。

アメリカでは、私と同じような年頃の子どもたちも、本当にしつかりしています。それを見て、私も親から自立しようと考えてるようになりました。

広

報に載っていた参加者募集の記事を見て、「面白そうだな」と思い、応募しました。ホームステイから帰ってからは、自分に正直に、自然体で生きられるようになりました。自分が嫌だと感じたことを隠さなくなったんです。また、英語を勉強しようと思うようになりました。例えば、映画を観るときも、以前は吹き替え版ばかりを観ていましたが、今は英語を聞きながら字幕を読むようになったんです。親にも英語で話しかけたりしています。

たしかに、参加するにはたくさんのお金がかかりますが、このプログラムでは、その金額以上の経験ができたと思います。

斎藤理子さん(15)



吉本祐子さん(17)



菅優里那さん(16)



ホームステイに参加しませんか？

●申し込み・問い合わせ 役場商業観光課 商業観光係 ☎096(293)3115

■派遣先

アメリカ合衆国ネブラスカ州
ヘイスティングズ市(町姉妹都市)

■募集人数

中学生・高校生8人程度

■派遣期間

7月下旬～8月上旬(2週間程度)(予定)

■経費・助成金

経費の50%程度を助成。

※昨年度は15万円程度(航空運賃により変動することがあります)

■主な参加資格

- ①町在住で、このプログラムに参加したことがない人
- ②「事前学習会」と「帰国報告会」に全て参加できる人
- ③帰国後に国際交流活動などまちづくり活動に積極的に参加できる人など

■申込方法

- ①申込書②保護者の同意書③作文(参加動機を原稿用紙2枚程度にまとめたもの)をご提出ください。

■申込期限 4月19日(金)